令和２年度　事業報告　　施設名　たんぽぽ

| 事業年度 | 定員(人) | | | 児童数(年平均) | | | 充足率(%) | | | 延長保育利用人数（延人数） | | | | 園庭開放他 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | ３０分延長 | | １時間延長 | | （延人数） | |
| 平成28年度 | 12人 | 1号 | | 11人 | 1号 | | 92% | 1号 | | | 人 | | 人 | | 人 |
| | | 2,3号 | 12人 | | 2,3号 | 11人 | | 2,3号 | 92% | | | | | | |
| 平成29年度 | 12人 | 1号 | | 12人 | 1号 | | 96% | 1号 | | | 人 | | 人 | | 人 |
| | | 2,3号 | 12人 | | 2,3号 | 12人 | | 2,3号 | 96% | | | | | | |
| 平成30年度 | 12人 | 1号 | | 12人 | 1号 | | 99% | 1号 | | | 人 | | 人 | 4 | 人 |
| | | 2,3号 | 12人 | | 2,3号 | 12人 | | 2,3号 | 99% | | | | | | |
| 令和元年度 | 12人 | 1号 | | 12人 | 1号 | | 100% | 1号 | | | 人 | | 人 | 13 | 人 |
| | | 2,3号 | 12人 | | 2,3号 | 12人 | | 2,3号 | 100% | | | | | | |
| 令和２年度 | 12人 | 1号 | | 7人 | 1号 | | 59% | 1号 | | | 人 | | 人 | 0 | 人 |
| | | 2,3号 | 12人 | | 2,3号 | 7人 | | 2,3号 | 59% | | | | | | |

| 法人の基本方針 | 重点目標 | 計画(P) | 実践内容(D) | 評価(C) | 改善(A) |
|---|---|---|---|---|---|
| サービスの質の向上 | ・保育の質の向上 | ・一人一人に合わせた丁寧な養護を大切にした保育の実施<br>・体験保育の実施と小規模保育園六甲道との交流 | ・発達や心情に合わせて職員間で情報を共有し一人一人を丁寧に受容し保育に努めた<br>・入所率低下の為、保育体制を変更し夕方の六甲道との合同保育を実施した | ・一人一人がのびのびと自分を出して過ごすことが出来ていた<br>・事前説明や、丁寧にｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを図ってきたことで、大きな問題もなく移行できた。友だち同士の交流も深まり良い経験となった | ・第2のおうちを目指し今後も丁寧な関わりを継続する<br>・今後の小規模のﾆｰｽﾞに合わせ、安定した運営、保育体制が整えられるよう、事前準備を進めておく |
| | ・保護者との関係づくり | ・一人一人の保護者と丁寧にｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを図る<br>・保護者参加行事とｱﾝｹｰﾄを実施<br>・卒園に向け、適切な説明責任を果たす、引継書作成 | ・行事は、ｺﾛﾅ＝中止でなく安全にできるよう方法を工夫し実施し、ｱﾝｹｰﾄは意見と改善案をおたより等で共有した<br>・卒園後の行先の相談に乗り、引継書を作成した | ・例年通りの行事の実施は出来なかったが、より年齢に応じた無理のない内容だったと感じた<br>・ｱﾝｹｰﾄで頂いた意見を反映し、より寄り沿った運営に繋げることができた<br>・卒園児4名は希望施設に入所できた（内、連携枠1名） | ・行事を少人数で実施することでより普段通りの姿で活動出来ていたので行事の実施方法を見直す<br>・日々のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝや、ｱﾝｹｰﾄを通して最新の保護者の要望を共有・反映し安心して通っていただけるようにする<br>・引継書の作成、卒園後の施設と情報の共有を図り、安心して移行できるよう説明責任を果たす |
| 地域との共生 | ・子育て支援<br>・地域に開かれた施設づくり | ・地域開放<br>「小規模保育園へようこそ」を実施<br>・自治会の加入<br>・地域清掃、公園の安全ﾁｪｯｸを実施 | ・地域開放の代替として、園の雰囲気が分かるﾎﾟｽﾀｰを掲示した<br>・一時保育の受入開始<br>・自治会加入<br>・地域清掃(月1回)<br>公園の安全ﾁｪｯｸ(月2回) | ・地域の方を招いての実施は感染対策の観点から行わなかった<br>・11月より実施した一時保育は6名の利用実績となった<br>・区に要望したことで、公園の前に横断歩道を設置していただけた | ・ｵｽｽﾒ手あそびのﾁﾗｼの作成等、ｺﾛﾅ渦でも地域の子育て家庭の方に貢献できるような方法を検討する<br>・一時保育は積極的に受け入れ、新規入園に繋げる<br>・子どもたちが安全に活動できるよう細やかなﾁｪｯｸを継続する |
| 人材育成、適切な人事・労務管理の徹底 | ・働きやすい職場づくり<br>・職員の質の向上 | ・役割分担表を作成<br>・管理者との面談<br>・行動計画の周知<br>・無期雇用への転換推進<br>・園内研修の充実化<br>・外部研修の受講と周知 | ・役割を明確にし、業務の効率化を図った<br>・有休取得率65%以上の達成をした<br>・職員会議(月1回)で、ﾃｰﾏに基づき、ｽｷﾙｱｯﾌﾟの向上を図る | ・ｺﾛﾅで消毒作業等の業務負担増や体調管理で気負いする様子も見られた<br>・有休取得率65%以上達成。取得前後の声かけ等気持ちよく取れるような配慮もより増えた<br>・外部研修を受けた者が講師役となり職員間で共有することで、ｽｷﾙｱｯﾌﾟに繋がった | ・ｺﾛﾅ渦の配慮は継続する為、消毒作業等の負担増を考慮し業者や機器の導入を検討する<br>・連携園、姉妹園と協力体制を確立し取得しやすい環境を作る<br>・職員対象にｱﾝｹｰﾄを実施し、意見を踏まえ園内研修の充実化、より働きやすい職場を目指す |